

熊本市 感染症発生動向調査 速報

熊本市感染症情報センター
 TEL (096) 364-3189

1. 注目疾患の動向

インフルエンザは流行が続いています！！

第10週の熊本市の定点医療機関あたりの報告数が、20.40(定点数25ヶ所、患者報告数510人)と減少しましたが、流行はまだ続いていますので注意が必要です。季節性のインフルエンザには、A/H1N1亜型(H2Iに流行した新型インフルエンザ)・A/H3N2亜型(香港型)・B型の3つの型があります。一度インフルエンザにかかった方でも、別のタイプのインフルエンザウイルスにかかる可能性がありますので、油断せず感染予防策を徹底して下さい。

1 予防方法

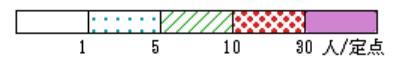
- こまめに石鹸で手を洗いましょう。
- 十分な栄養と休養をとり、規則正しい生活を心がけましょう。
- 周囲にインフルエンザの患者がいる方は、特に注意し、毎日の体温測定などで健康観察を行い、早期発見に努めましょう。
- 人ごみや繁華街への外出をなるべく控えましょう。特に、高齢者や基礎疾患のある方、妊婦、疲労気味、睡眠不足の方は人ごみや繁華街への外出は控えましょう。

2 かかったかな?と思ったら

- 早めに医療機関を受診しましょう。(症状が出てから概ね48時間以上経過すると、ウイルスが増えすぎて薬が効かなくなる場合がありますので注意しましょう)
- 咳があるときは、マスクを着用しましょう。特に、医療機関を受診する際は、他の患者への感染防止のため、必ずマスクを着用してください。

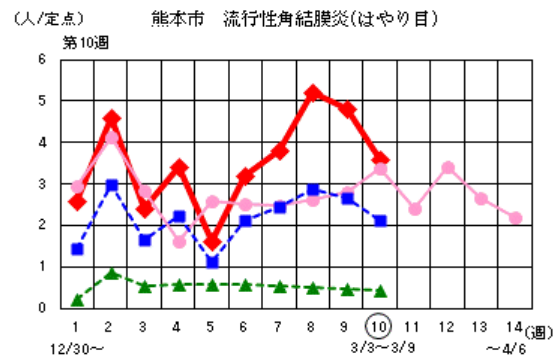
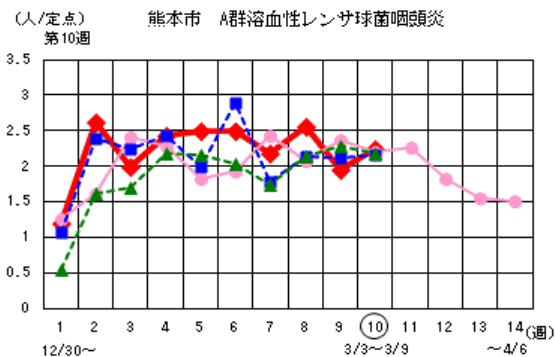
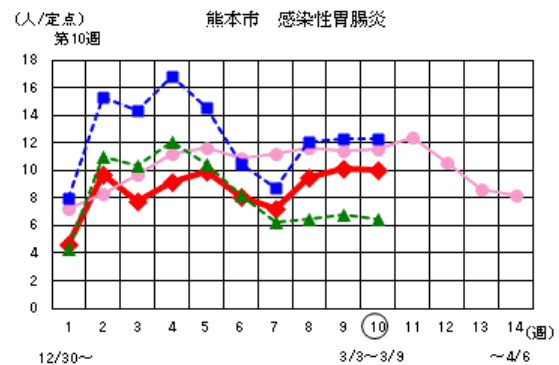
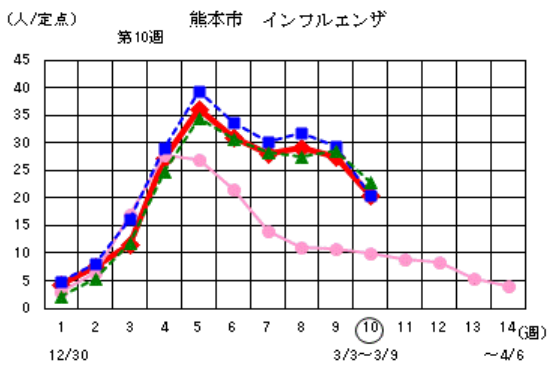
県内の発生状況 H26年10週

【インフルエンザ】



疾患名	先週	推移	今週
1 インフルエンザ	686 人	👉	510 人
2 感染性胃腸炎	162 人	➡	160 人
3 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	31 人	➡	36 人
4 流行性角結膜炎	24 人	➡	18 人

↑	↓	👉	➡	➡	➡
急増減	増減	微増減	横ばい		



—●— 熊本市今年 —○— 熊本市平年
—■— 県 —▲— 国

平年とは、過去5年間の平均値を表しています。
 定点とは、熊本市内の指定医療機関のことです。